

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ろーたす
住 所	愛知県愛西市大野町茶木73番地
電話番号	0567-33-1236

事業所番号	2310700147
管理者名	渡邊 盛時
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去３年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 <

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		5 点
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		5 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	20点 10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
175 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	13,524	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	115	人	利用者の1日の平均労働時間数	6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-----	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（令和5年 月～ 月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,153,712	円	利用者に支払った賃金総額	14,791,685	円	収支	362,027	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,429,946	円	利用者に支払った賃金総額	15,356,140	円	収支	73,806	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,526,706	円	利用者に支払った賃金総額	15,688,265	円	収支	1,838,441	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	AI/DX研修 業務効率化研修
研修講師	渡邊・松浦
実施日・受講者数	2月 25日 39人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	実践フォーラム2025
実施日	8月 6日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	一般就労相談窓口 運営フォーラム

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	株式会社ビジネス・ソリューション
実施日/参加者数	5月 26日 5人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	12月 15日 3人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	愛知障害者就労共同受注販売センター
主催者名	Aネットあいち
日時	毎月 第3水曜日開催
内容	共同受注窓口の運営と事業所連携 販路拡大のためのイベント企画

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	2016年 4月 1日
人事評価制度の対象職員数	42名
うち昇給・昇格を行った者	42名
当該人事評価制度の周知方法	全体研修で告知 年2回

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援 A 型事業所 ろーたす
住 所	愛知県愛西市大野町茶木73
電話番号	0567-33-1236

事業所番号	2310900150
管理者名	萬谷 晴美
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> 活動場所：道の駅ふれあいの里HASUパーク(愛西市)等 生産活動の概要：地域イベントに出店し自主製品等を販売 ①「はじまりのwithプロジェクト」への参加 ②「HASUパーク」グランドオープン記念イベントへの参加 ■3Dプリンターで制作した【ランタン・鉢・サインボードなどを展示販売】	<活動の様子> 地域の皆さまと直接ふれあいが製品を手にとっていただき喜んで頂いた。 
<目的> 地域連携活動のねらい：地域の方々との交流と販路の拡大 地域にとってのメリット：地域イベントの活性化と障害理解の促進 対象者にとってのメリット：接客経験の習得と働く意欲の向上 (地域の方々とのふれあいによる社会参加の実感と自信)	
<成果> 実施した結果：多くの来場者に製品を販売し、交流を深めた 得られた成果：販売収入の確保と事業所の認知度向上 課題点：出店機会の拡大と継続的な参加体制づくり →地域の企画団体と連携し、今後も定期的なイベントへの参加と出店を継続していく	

連携先の企業等の意見または評価			
■連携した結果に対する意見または評価 「イベントに彩りを添えていただき、来場者の皆さまからも好評でした。地域の一人として、今後も一緒にイベントを地域の一人として、今後も一緒にイベントを盛り上げていただきたいと考えています。」 (ご担当者様 中川様、より) ■今後の連携強化に向けた課題 出店・参加の機会を増やし、地域行事への継続的な参画と販路の拡大につなげていく。 はじまりのwithプロジェクトは参加し3年目になります。今後は障害福祉サービスの地域での認知度を上げて行きたい。 また、事業所活動が地域を盛り上げる担い手になっていくよう取り組んで行く			
連携先企業名	はじまりのwithプロジェクト(弥富市)・ハスパーク(愛西市)	担当者名	渡邊 盛時

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援 A 型事業所 ろーたす
住 所	愛知県愛西市大野町茶木73
電話番号	0567-33-1236

事業所番号	2310900150
管理者名	萬谷 晴美
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：当事業所内（作業研修のみ連携先企業にて実施）
実施日程：令和7年5月30日～令和8年3月31日（継続実施中）
生産活動の概要：行政文書のスキャニング・データ入力業務の請負
（NACCSファイルタイトル入力、台帳管理、検品作業を含む）

連携先から継続的に業務を受託し、全工程を事業所内で実施

<目的>

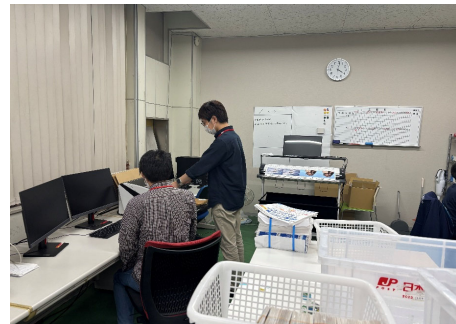
地域連携活動のねらい：安定的な生産活動収入の確保と職域拡大
地域にとつてのメリット：行政文書の電子化推進と企業の業務支援
対象者にとつてのメリット：事務スキル習得と一般就労への移行
（正確な作業経験を通じた自信と職業的責任感の醸成）

<成果>

実施した結果：作業研修を経て業務を受託し、期日どおり納品
得られた成果：生産活動収入の増加、利用者の事務処理能力向上
課題点：納品データに入力ミスが発生し、検品体制の強化が課題
→全件ダブルチェックと検品記録を導入し、再発防止研修を実施
品質管理体制を再構築し、連携先との信頼関係を維持している
今後も受託業務の品質向上と業務範囲の拡大を目指す

<活動の様子>

利用者が原本の受領確認から入力、検品、納品準備までの一連の工程を担い、正確な事務作業のスキルを身につけています。



連携先の企業等の意見または評価

■連携した結果に対する意見または評価

「作業が丁寧で納期も守られており、ミス発生時の対応も迅速でした。原因分析と改善策が具体的で、品質管理に組織的に取り組む姿勢を評価しています。今後も安心してお任せできます。」

（株式会社ビジネス・ソリューション ご担当 内藤様 より）

■今後の連携強化に向けた課題

定期的な情報交換の場を設け、業務品質のさらなる向上と受託業務の範囲拡大に向けて連携を強化していく。

連携先企業名	株式会社ビジネス・ソリューション	担当者名	内藤様・筒井様
--------	------------------	------	---------

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援 A 型事業所 ろーたす
住 所	愛知県愛西市大野町茶木73
電話番号	0567-33-1236

事業所番号	2310900150
管理者名	萬谷 晴美
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

- ・活動場所：事業所内（就労継続支援 A 型事業所 ろーたす）
- ・実施内容：連携先企業ご担当者による講義・実技指導を実施。以降、習得内容に基づく実技練習・試作を事業所内で継続実施。
- ・実施した生産活動の概要：プリント印刷機を使用した商品（Tシャツ・タオル等のギフト商品）の製作に向けた操作研修（講義・実技指導）および試作
- ・利用者6名、職員2名

<目的>

- ・地域連携活動のねらい：新たに受託を予定するプリント印刷商品の製作に向け、機器の操作方法と安全上の注意事項を習得し、利用者のかたが制作に田主去られる技術の習得。
- ・地域にとってのメリット：地元企業の生産受託体制の確保と、地域企業と福祉事業所の連携強化。
- ・対象者にとってのメリット：職域拡大・賃金向上、実践的技能の習得。

<成果>

- ・実施した結果：機器の基本操作、温度・時間・圧力の設定、転写手順、安全上の注意事項（火傷・挟み込み・電気火災の防止等）、贈答用商品に求められる品質基準を講義・実技により習得した。
- ・得られた成果：研修内容をもとに作業指示書・注意事項を文書化し、技能の定着を図っている。プリント商品製作の受託開始の見通しが立ち、就労継続支援 B 型事業所の施設外就労先としての契約にもつながった。
- ・課題点：実技練習・試作と O J T を継続し、技能の定着と品質の安定を図ること。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

・連携した結果に対する意見または評価：「皆さん熱心に受講され、安全面の理解も確実でした。プリント商品の製作も安心してお任せできると感じており、今後の展開が楽しみです。」（地元企業 ご担当者様）

・今後の連携強化に向けた課題：O J T を通じて技能の向上と品質の安定を図り、縫製・加工に加えプリント加工まで担える体制を整え、受託業務の拡大につなげる。

連携先企業名	株式会社〇〇	担当者名	吉田 様・田中 様
--------	--------	------	-----------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ろーたす	事業所番号	2310700147
住 所	愛知県愛西市大野町茶木73番地	管理者名	渡邊 盛時
電話番号	0567-33-1236	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 活動場所：連携先企業および当事業所内 実施日程：令和7年5月30日に作業研修、以降〇ＪＴで継続訓練 概要：企業のご担当者から、スキャニング・データ入力業務の手順、NACCSタイトル入力、機器操作、台帳管理、検品等の品質管理までを実務に即して直接ご指導いただいた	<活動の様子> 企業のご担当者から直接指導を受け、正確な事務処理と品質管理の考え方を実務を通じて学び、業務の受託につながりました。
<目的> 実施のねらい：一般就労に通用する事務処理能力と品質管理の考え方の習得、業務受託による職域の拡大 利用者にとってのメリット：PCスキルと正確な事務処理能力の習得による賃金向上、報連相など職業習慣の定着	
<成果> 実施した結果：研修を経て業務を正式に受託し、継続的に納品 得られた成果：事務処理能力の向上と品質管理体制の定着、公文書を扱う責任感と確認作業の習慣化 課題点：入力ミスの発生を受け、検品体制の強化が必要 →再発防止研修とダブルチェックの導入により改善済み	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
「研修に熱心に取り組まれ、注意事項の理解も正確でした。ミスへの対応も迅速で、今後も安心してお任せできます。」 ■今後の連携強化に向けた課題 定期的な情報交換による業務品質のさらなる向上。	
連携先企業（担当者）	株式会社ビジネス・ソリューション（ご担当：簡井様）

利用者からの意見・評価
・「企業の方から直接教わることができ、一般の職場で働くイメージが持てた。」 ・「公文書を扱う責任の重さと、確認作業の大切さを学んだ。」

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ろーたす	事業所番号	2310700147
住 所	愛知県愛西市大野町茶木73番地	管理者名	渡邊 盛時
電話番号	0567-33-1236	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 活動場所：当事業所内（講義および実技指導） 実施日程：令和7年6月25日に導入研修、以降週1回の実技練習(水曜日) 概要：連携先企業のご担当者を講師に招き、プリント印刷機の 構造・操作手順、資材の取扱い、品質基準、火傷・事故防止 の安全教育までを講義と実演を交えて実施	<活動の様子> 機器の操作から品質基準、安全上の の注意点までを実演を交えて学び、 新しい商品づくりに向けて練習を 重ねています。
<目的> 実施のねらい：新たな生産技術の習得による職域の拡大と、 オリジナル商品の受託製造に向けた生産体制づくり 利用者にとってのメリット：専門技能の習得による賃金向上と、 担える仕事が増えることによる自信・意欲の向上	
<成果> 実施した結果：参加者全員が操作研修を修了し、安全手順を 確認しながら試作品の製作と実技練習を継続中 得られた成果：プリント加工技能の習得と商品受託準備の進展 課題点：量産時の品質の安定と、担当できる利用者の育成 →手順書・チェックリストを整備し、技能指導を継続する	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
「皆さん熱心に受講され、安全面の理解も確実でした。プリント 商品の製作も安心してお任せできると感じています。」 ■今後の連携強化に向けた課題 新商品の企画情報の共有と受託品目の拡大に向けた協議。	
連携先企業（担当者）	株式会社〇〇〇(ご担当:田中様)

利用者からの意見・評価
・「実際に機械を動かしながら学べたので、新しい仕事に挑戦するのが楽しみのになった。」 ・「やけどや事故を防ぐ注意点を最初にしっかり学べたので、安心して作業できる。」